



EMI Shielding Technology
プラスコート株式会社

注意書き

詰まり防止の為に必ず行なって下さい。

- 使った後は缶を逆さにして、無色のガスが出るまで（約2秒間）ボタンを押し続けて下さい。（注）缶内の塗料吸い上げノズルに残った塗料が固まり、噴射出来なくなる事がある為、必ずこの作業を使用後毎回行なって下さい。
- また、長期間使用しないと缶や吸い上げノズル内で塗料が硬化し、噴射出来なくなる可能性がある為、約3ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。



火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性製品であり危険なため、下記の注意を守ること。

- ① 炎や火気の近くで使用しないこと。
- ② 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③ 高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40℃以上になる所に置かないこと。
- ④ 火の中に入れてはいけないこと。
- ⑤ 使い切って捨てること。

高圧ガス：DME

危険



【危険有害物性情報】

- ・極めて引火性の高いエアゾール・引火性の高い液体及び蒸気・飲み込むと有害のおそれ（経口）
- ・皮膚に接触すると有害のおそれ（経皮）・強い眼刺激・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・中枢神経系、腎臓、全身毒性の障害・呼吸器への刺激のおそれ、呼吸器系の障害・長期又は反復ばく露による血管、肝臓、脾臓の障害のおそれ
- ・飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ
- ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・長期又は反復ばく露による眼、呼吸器（吸入）の障害
- ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

【安全対策】

- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと・使用前に取扱説明書を手に入ること
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと・熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること
- ・禁煙・防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。静電気放電や火花による引火を防止すること
- ・個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること
- ・屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること
- ・ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと
- ・取扱い後はよく手を洗うこと
- ・容器を密閉しておくこと

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

火気厳禁

第4類引火性液体 アルコール類
(水に不溶) 危険等級Ⅱ